

組合員の手づくりニュース

ポップユーン



発行：川崎北エリア
問合せ：エリア活動課
TEL：045-470-6863

2022年度の
活動テーマ

知りたい！伝えたい！作った人のその思い



9月号

神奈川中央養鶏産地交流報告

「神奈川中央養鶏農業協同組合」（神奈川県愛甲郡愛川町）では、現在、30～70代の生産者14名が計60万羽の鶏を飼育しています。パルシステムには、1日約14万個の卵（産直たまご、産直こめたまご）を出荷していて、敷地内にある事務所、GPセンター（卵のパック工場）、たい肥センターなどで、60名以上の職員が働いています。「パルシステムでんき」の発電産地でもあり、「地産地消」や「地域連携」などにも、積極的に取り組んでいる産地です。

産地交流の日（7月30日）は酷暑の中、神奈川中央養鶏農協の方たちの案内でGPセンターと農場・コッコの家を見学しました。GPセンターに入る時は白衣・キャップ・マスク・靴カバーの着用をしました。GPセンターの中では、卵がパックされる状態を見学しましたが、工程の中で卵を叩いている音でひび割れを判断し、センサーでゴミを感知しているとお聞きして感心しました。それにより除外される卵が15%前後あり、大手マヨネーズ会社に回るとの事。また、卵の殻の色の違いの説明もお聞きしました。

農場・コッコの家では実際に飼われている鶏たちを見学しましたが、暑さを感じているようで羽を内側に折り三角の形を作って涼んでいました。（農協の方が説明してくれました。）鶏たちを見学後、解放鶏舎やウインドウレス鶏舎を見学し、それぞれの特徴を教えてくださいました。

大切に育てられている鶏、大切に扱われている卵、それらをしっかりと拝見させていただき、一つ一つの卵をこれからも大切に頂こうと思いました。（C.S）



コッコの家の鶏

あさおセンター祭り 開催します！

10月22日（土）10時30分～13時30分

パルシステム神奈川 麻生センター



麻生センター初のセンター祭りです♪

商品カタログでおなじみの生産者やメーカーの方と出会えて、お買い物ができるチャンスです。

お子さんにも大人にも楽しんでいただけるイベントもありますので、是非お越しください。

詳しくは、10月配付予定のチラシをご覧ください。

エリアブログはこちら

川崎エリアの活動の様子を載せています。

ぜひチェックしてみてくださいね♪



<http://palsystem-kanagawayume.lekumo.biz/yume04>

編集後記

今年度の交流産地、「神奈川中央養鶏農業協同組合」へ見学に行ってきました。場所は愛甲郡。

同じ神奈川県内とは思えない素晴らしい青い空に緑の山々、きれいな空気。こんな素敵な所からたまごが毎日運ばれてくるんだ…と実際目にするのが嬉し体験でした。（n.k）